

2017 SPECIAL INTERVIEW



元NHK 大鹿文明さんインタビュー

大河ドラマの舞台が、なぜ浜松に!?

今年のNHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」は、浜松市が舞台！
ゆかりの地である井伊谷を中心に、地元は大いに盛り上がっています。
長年、NHKでドラマ制作に携わった大鹿文明さん(高21回)と、
書家である妻・洋江さん(高22回)に大河ドラマの舞台裏をお伺いしました。



発行 静岡県立浜松西高等学校同窓会
発行人 御室健一郎
編集 町田 晃
題字 晃
印刷 同窓会報編集委員会
電話 053(456)0662
印字 (有)ケーエス企画

発行部数 15,600部
浜松二中卒業生 2,041名
浜松西高卒業生 24,789名
(内女子 5,541名)
内28年度卒業生 246名(114名)

——大鹿さんは長年、大河ドラマに関わられてきたそうですね。

大鹿文明さん(以下、文明) NHKにデザイナーとして入局して、当初はドラマに使われるセットのデザインを手掛けていました。大河ドラマに関わり出したのは「おんな太閤記」(昭和56年)からかな。昭和58年に放送された大河ドラマ「徳川家康」で美術を担当しました。当時は家康役の滝田栄さんや、信長役の役所広司さんがまだ無名の頃。浜松城の築城シーンとか、三方原の合戦とか、浜松時代のシーンが印象に残っていますね。

——奥さんの洋江さんも、NHK大河ドラマの題字を手掛けられたことがあるとか。

大鹿洋江さん(以下、洋江)「太平記」(平成3年)の題字を手掛けました。主役の足利尊氏をイメージして、150枚ぐらい書いたうちのひとつが採用されました。真田広之さんが演じていらしたのですが、彼に恋する気持ちで書いたのを覚えています(笑)。

——やはり大河ドラマというのは、特別なドラマなんですか。



文明 NHKにとっては「大河ドラマ」「テレビ小説」「紅白」が番組の三本柱ですね。10年ほど前、私が芸能番組センター長をしていた時、当時の引佐町の方々が大河ドラマの陳情で訪れてくれたことがあったんです。地元出身の武将である「井伊直政」を主役にできないかという相談だったので、その話は実現できませんでした。やはり大河は大勢の人々が見るものですから、メジャーな主役や、現代に通用するテーマが求められるドラマです。

——そんな中、なぜ「井伊直虎」が主役に抜擢されたのでしょうか？

文明 これは私も驚いた(笑)。大河ドラマの制作準備って、水面下で行われるんですよ。主役が「直虎」に決定した当時、私はもう大河ドラマからは離れていましたから、まったく情報が入ってこなかった。



——大鹿さんもご存じなかったんですね。

文明 誰も知らない主人公というのは、大河ドラマ史上初めてじゃないかな。私の同僚でもあった女性プロデューサーの発案なんですけど、彼女に聞いたら「NHKの歴史番組で直虎が取り上げられていて興味を持った」ということでした。大河ドラマの企画は大体3年前から動き出すんですよ。だから、作り手は3年後の世相を読んで内容を決めていかなきゃいけない。彼女の

初めて知ったのは、NHKエンタープライズを退職する今から2年前の8月末。直虎の制作を記者に発表する直前にドラマ関係の方からの連絡で知ったくらいですから。電話口で「大鹿さんの故郷が舞台です。退職祝いですね」と言われたけど、私の最初の感想は「直虎？誰それ？」だった(笑)。

——直虎効果で現在、浜松には大勢の人が訪れています。

文明 私はドラマの舞台になった地域の人々によく言うんだけど、その盛り上がりは一過性のものです。大切なのは、これをきっかけに地域が団結して、今までの課題を解決するアクションを起こすこと。お金に換算すれば何百億円という規模のPRをしてきているんだから、その間に継続性のある観光施策を考えることがとても大切なんです。だけでも、実際は「お土産を作っておしまい」というケースが多くてほしい。私は地元でもある細江町に、レガシー(遺産)となるものを作りたいと考えているんですが。

——何かアイデアはありますか？

文明 都田川の両岸を花でいっぱいにしたらいいと思います。キーワードは「姫たちの町」。直虎は井伊家のお姫様だし、歴史ある姫街道では姫様道中も行われている。そんな町にヒメアジサイやヒメユリなど、名前に「姫」の付く花を植えていくのはどうでしょう。大河ドラマをきっかけに、市民みんなで花を植えていけば、きっと地域の財産になりますよ。


——浜松時代の思い出を教えてください。

文明 気質中学時代はブラスバンド部だったんですが、西高に入ってからには体育会系になろうともくろみ、陸上部に入りました。まさかインターハイの名門校だとは思ってなかったの、ものすごく大変だった。練習がきつかったから、授業中は熟睡。思い出したら、学校の坂を降りたところにあつたお好み焼き屋で、金持ちの友人におごってもらったこと(笑)。勉強もダメ、スポーツもダメだったので、途中から美術部に入ってデッサンを学び始めました。

洋江 私は西高入学後、美術部に入って、そこで主人と出会いました。ものすごく静かな人で、何にもしゃべらないから気になって声をかけて一緒に帰るようになったんです。主人の方が先に美大に行ったので「こういう勉強したらいい」と教えてもらったりしていましたね。


——最後に、地元へのメッセージをお願いします。

文明 これからは人口減少・人口流出の時代ですから、人々が「行ってみたい」「住んでみたい」と思ってもらえるような地域を作っていくなくてはいいけません。ただ、静岡県はいろいろなものに恵まれている分、突出した存在感が薄い県になっ



大鹿文明(おおしか・ふみあき)
細江町生まれ。西高卒業後、武蔵野美術大学に進学。日本放送協会(NHK)で大河ドラマ「徳川家康」の美術を手掛け、芸能番組センター長などを歴任。NHKエンタープライズ移籍後は専務取締役、副社長を務め平成27年に退職。現在は株式会社KMD代表取締役。

てしまっています。例えば富士山とていうと、全国の人たちは山梨県にあるものだと思っている。山梨は観光資源が少ないから、富士山や富士五湖をとっても大事にしているんですね。浜松の皆さんも、自分たちの地域の財産をどう作っていくのか、真剣に考えてほしいと思います。



大鹿洋江(おおしか・ひろえ)
浜松市生まれ。西高卒業後、武蔵野美術大学に進学。書家としてNHK大河ドラマ「太平記」や「NHKスペシャル」などの題字を手掛ける。「第55回毎日書道展・毎日賞」「第60回書道芸術院・準大賞」受賞。浜松西高の校門題字揮毫。

才能の開花



同窓会会長
御室健一郎(高16回)

先日、将棋界に新たな伝説が生まれました。14歳の藤井聡太四段が、プロデビュー以来、公式戦連勝記録を29に伸ばし、歴代の記録を30年ぶりに更新したという出来事です。この会報誌が皆様のお手元に届く頃には、さらには連勝記録が伸びているかもしれません。

祖母から将棋セットをプレゼントされたことがきっかけで将棋を始めた藤井四段。幼稚園の頃から集中力がずば抜けていたそう。現在の快進撃は、天賦の才能あつてのことでしょうが、これまで温かく見守つてこられたご家族や指導者の支えが見事に融合した結果なのだろうと思います。

加えて驚きだったのは、これまでの連勝記録保持者、神谷志八段は、我が浜松市の在住ということでした。恥ずかしながら、そんな大記録をお持ちの棋士が地元いらつしやることを全く知らず、改めて、浜松地域の人材層の厚さを感じたところです。さて、早熟の天才棋士が誕

生する一方で、今年初めには、大相撲で稀勢の里関が悲願の初優勝を飾り、久方ぶりの日本人横綱が誕生したことも大きな話題となりました。初土俵以来、史上2番目の速さで幕内昇進を果たすなど、早くから横綱になることを嘱望されながらも、幾度となく綱取りの壁に跳ね返され、結局は新入幕から73場所、昭和以降では史上1位のスロー出世を果たしました。その間の苦労は並大抵のものではなかったであろうと想像しますが、あきらめずと努力を重ねて、横綱昇進を決めた一番には、思わず目頭を熱くされた方も多かったことでしょう。

ところで、相撲と言えば、母校出身者では2014年に第4回世界女子ジュニア相撲選手権大会の軽量級で優勝し、世界一に輝いた「相撲ガール」(高67回卒 野崎舞夏星)がいます。お兄さんの影響でレスリングクラブに通い始めたそうですが、指導者から相撲を薦められたことがきっかけで相撲の魅力を知り、本校在学中に柔道部に所属しながら、世界一にまで登りつめたと同つています。

好きなことに一心に打ち込み、時には悔し涙を流す心の強さ、そして、すばらしい出会いや、その才能を育む周囲の環境があつてこそ、才能は開花します。我々は同窓会活動を通じて、西山台で勉学に通じまわす。校生に最適な環境を整えることに努めてまいります。ぜひとも母校出身者が、より

多くの才能を開花させ、日本さらには世界で活躍することを期待して、挨拶と致します。

「知、仁、勇」に基づく教育を



校長 三科 守

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解と御支援を賜り、心から感謝申し上げます。

伝統ある浜松西高等学校・中等部校長として二年目を迎えることができました。昨年度は、戸惑うこともある中、多くの同窓会の皆様から励ましのお言葉をいただき、学校運営を支えていただきました。本年度もよろしくお願い致します。新年度に入つてすぐに、記念館の空調設備の取替えにつきましては、同窓会から温かなご配慮をいただき、ありがとうございます。

学校の近況につきましては、様々な機会にご報告させていただいておりますが、皆様の後輩

となる生徒たちは、文武両道を尊ぶ良き伝統を継承しながら、自分自身の可能性を伸ばすべく、時に手探りの中で、日々成長しようとして頑張っています。生徒たちを取り巻く教育環境として、近年、時代の流れに沿つた大きな改革が国家的規模で進められ、学校現場に導入されてきています。本校でも県教育委員会と連携しながら、発表、討論などのコミュニケーション能力を養成する指導法やICT機器を積極的に活用し、生徒の主体性と協働性を重視した授業研究に、進取の精神を持って取り組んでいます。

また、グローバル化する世界の中で活躍できる人材の育成が求められ、短期・長期を問わず、海外研修を促進する施策が実施されています。本校でも、中三の海外研修や、高二の英国語学研修をはじめ、積極的に海外へ目を向ける指導を実践しています。

時代が求めるものに先鞭をつけてチャレンジするフロンティア・スピリットは、生徒に身につけてもらいたい教育目標の一つであり、これからの積極的な取組ませしていきたいと考えます。

それとともに大切にしたいのは、本校が、創立以来掲げてきた校訓にして教育目標でもある「知、仁、勇」に基づく教育活動です。時代がどのようになろうとも、常に社会に貢献し、世の中の役に立ち、自らもそこに充実

を感得することのできる人。そういう人間を育ててきた、そしてこれからも育てていく、これが本校の伝統であり、拠つて立つ土台であろうと思います。生徒たちが、この西山台から、銀くもりなき大洋に向かって、それぞれの夢を追いかけて大きく羽ばたいて欲しいという願いを込め、教職員が一丸となつて学校運営に尽力してまいります。

本年は創立九十四年目、中高一貫校となつて十六年目となります。新たに尊い年輪を刻むべく六年あるいは三年間、それぞれに与えられた在学期間の中で、生徒一人ひとりが自らの可能性を最大限に開花できるように、微力ではありますが、努力する所存です。今後とも温かなご御支援・ご協力をよろしくお願い致します。

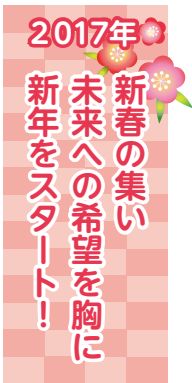
静岡県庁があなたの就活をバックアップ!

しずおかU・Iターン就職サポートセンター

所在地 東京都品川区上大崎 2-25-2 新目黒東急ビル6F
TEL 0800-800-6617
メール uicenter@sigma-jp.co.jp
開館 9:00~17:00 (平日及び隔週の土曜日)
支援内容
・就職相談・カウンセリング (要予約)
・県内企業による合同企業説明会・面接会
・県内企業の求人情報の公開

JR目黒駅西口徒歩2分

静岡県・Iターン就職サポートセンター
オリジナルキャラクター「ゆいちゃん」



代表幹事
小名木勇人(高49回卒)

2017年新春の集いのテーマは、「望(のぞむ)」とさせていただきますました。多くの同窓生の皆様と未来への希望を胸に新年をスタートさせたいという想いのもと、同級生の仲間たちと共に準備を進めて参りました。天野浩さんをはじめ、私たち浜松西高等学校の同窓生は、地元浜松はもちろん、日本全国に留まらずグローバルな活躍をされております。この幹事活動を進めていく中で、そのような多くの素敵な同窓生を知り、また出会うことにより、私たちはさらに母校に対してのより一層の誇りを感じるようになりました。

さて、今年度のテーマ「望(のぞむ)」を本会にて体現するため、「交流」という一つのキーワードをコンセプトに掲げて作り込みをして参りました。NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」が2017年新春からスタートし、浜松市及び「遠州の女性」に注目が集まるということも背景にあり、女性の細かな気配りや優しさ、また女性の視点を多分に反映させることで、演出を凝らした「おもてなし」と世代を超

えて感動を共有する「交流」を感じていただけたのではないかと思っております。そのための新たな取り組みとして、「託児所」をランドホテル浜松内に設け、子育て世代の女性にも参加しやすい環境を作らせていただきました。また、本会では、幹事学年の福井健太君によるサックスの生演奏によるウェルカムライブに始まり、同幹事学年の石部由佳さんによる校歌斉唱、九重太鼓愛好会の皆様による和太鼓舞踏の披露などを企画させていただきました。恒例の新春大抽選会では、「出世大名家康くん」と「出世法師直虎ちゃん」に登場していただき、抽選会を一層盛り上げていただきました。さらに、BGMやエンドロールの映像によって母校での思い出を共有していただくことや、ご来場いただいた皆様への感謝の気持ちを込めてお見送りさせていただくことなどにより、高49回卒らしさを多分に演出として盛り込むことができましたのでないかと思っております。

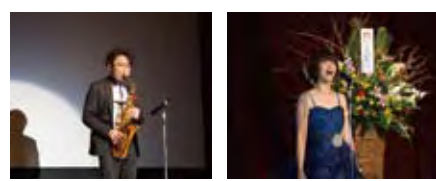
一方で、酒井基寿さん、京極利弘さんの叙勲者表彰や、還暦者紹介・鏡開きでは、厳粛且つ華やかに運営をさせていただきました。還暦学年である高27回卒の先輩方を代表して、彦坂道厚さんからご挨拶をいただくとともに、還暦学年の皆様約90名による豪快な鏡割りの後、伊藤孝後援会長のご発声で盛大に乾杯が行われました。そして新春の集いの最後は、

応援歌斉唱です。今年の応援団のリーダーは、幹事学年の杉田交啓君が務めました。ご来場の皆様が一体となって母校の応援歌を斉唱する光景は、西山魂の誇りを噛み締め、一人一人が未来への希望を胸に抱いて2017年をスタートしようと感じた、そんな素敵な時間を共有することができた瞬間だったかと思えます。この「新春の集い」は次年度、高50回卒の皆様へと引き継がれていきます。次年度以降もさらに良いイベントになっていくよう、後輩の皆様と共に、先輩方が築かれた同窓会の伝統を守っていくお手伝いができたらと思っております。最後に、多忙の中にも関わらず、労を惜しまず協力してくれた高49回卒の皆様、本当にありがとうございました。

2017年 新春の集い 収支報告書

科目	金額	摘要
収入の部		
広告売上	10,309,000	広告499件
チケット売上	5,995,000	チケット枚数779枚
記念品売上	0	実施せず
雑収入	180,000	恩師・来賓よりご祝儀
預金利息	42	預金受取利息
合計	16,484,042	

科目	金額	摘要
支出の部		
会場費	7,526,126	ランドホテル会場費等
景品費	584,960	当日抽選会の景品
印刷費	2,533,400	記念誌、チケット等
通信費	221,187	葉書等
会議費	1,847,010	幹事会、部会経費等
事務費	30,512	文具等
交際費	1,013,010	西高フォーラム、総会参加等
渉外費	1,458,229	クライアントとの打ち合わせ等
雑費	12,808	振込手数料等
その他	0	
本会計繰入	1,256,800	
合計	16,484,042	



福井健太氏 石部由佳氏



そして、浜松西高等学校の同窓生の皆様の益々のご多幸とご発展を祈念して、簡単ではありますが代表幹事のご挨拶とさせていただきます。本会にありがとうございます。



27回還暦鏡割り

以上の通り、ご報告申し上げます。
静岡県立浜松西高等学校
第49回卒 2017新春の集い幹事会
代表幹事 小名木勇人 ㊦
会 計 高林 博史 ㊦
上記の通り、正確に処理され適正と認めます。

平成29年3月15日 会計監査 前田 米藏 ㊦
会計監査 大塚 哲雄 ㊦

西高創立記念講演会

The Long and Winding Road

講演者 晝馬 明 (高27回)

平成28年11月16日(水)、浜松ホトニクス代表取締役社長 晝馬明(高27回)さんを西高創立記念講演会講師に迎え、同校体育館にて1160名の生徒が世界で注目されるトップ企業の理念を傾聴しました。

西洋にはフォーチュンという幸運の女神がいます。前髪がふさふさして絶世の美人ですが、実は後ろがハゲている。だから後ろから追いかけて彼女を捕まえようとしても、頭が滑って捕まえられない。幸運を掴まえるには、先回りして前髪を掴まなくてはダメ。幸運と言うのは「人類未知未踏の知識」であり、先回りすると言うのは「考えつくあらゆる準備をしておく」ということだと思います。浜松ホトニクスは、誰もやっただことのない光(フォトン)をテーマに新しい技術を生み出していきこうと1953年に創業。当初は出荷した製品が2ヶ月もしない内に70%も返品されるという状態でしたが、ものづくりの現場で皆で話し合いながら改良していきましました。当社ではこのスタイルを「研究工業」と呼んでいて今も引き継がれています。「P E Tに必要なセンサーは何



なのか」大きな目標に向かって研究を重ねる途中で副産物が生まれ、他の物に活用できました。研究をするために必要だから利益が欲しい。良い人材を得て、ベストな道を見つめる自由をあげることによって最高の結果が得られると確信している。活動拠点の地域の健全さに直接的に寄与する責任があると考えるから浜松を名乗る等、会社の考え方を語られ、最後には「皆さんも海外に行つて視野を広げ、世界の人間の多様さを知り戻つて来てください。日本の良さ、悪さを知ることができず。一流の大学に入つて一流の企業に入るのも良いが、自分で新しいことをやってみる、中小企業に入りその会社を盛り上げていく、独自の特別な技術を創つて立ちあげるベンチャーも良いですよ」と呼びかけられました。講演終了後には「世界に誇るものを創り出してきた会社が今開発中なのは何ですか?」「レーザー核融合の研究は?」などたくさん質問がありました。関心の高さが伺われました。

平成二十九年 総会報告

6月10日(土)午後4時よりグランドホテル浜松にて平成29年度同窓会総会が開かれました。総会には71名、その後の懇親会には55名の会員が出席しました。御室健一郎同窓会長の挨拶に続き、三科守名誉会長(校長)からは学校支援に対する同窓会活動に感謝の言葉が述べられました。更には海外事情を踏まえて、来年度は英国語学研修中止と発表がありました。その後は議事について活発な協議がなされました。



- 1 平成28年度同窓会事業報告
2 平成28年度会計報告、監査報告
3 「2017年新春の集い」事業報告、会計報告、監査報告
4 役員一部改選
5 平成29年度同窓会事業計画案、会報編集計画案
6 平成29年同窓会予算案
7 「2018年新春の集い」事業計画

平成28年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計決算書

Table with 2 columns: Item, Amount. Total income 14,256,975, total expense 4,675,236, balance 9,581,739.

Table for income breakdown (収入の部) with columns: Item, Budget, Actual, Change, Remarks.

Table for expense breakdown (支出の部) with columns: Item, Budget, Actual, Change, Remarks.

平成29年3月31日 静岡県立浜松西高等学校同窓会 会長 御室 健一郎
上記の決算について証拠書類、出納簿を精査したところ、適正かつ正確であることを認めます。
平成29年5月16日 会計監査 前田 米 蔵 ㊟ 会計監査 大塚 哲 雄 ㊟

平成29年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計予算書

Table with 2 columns: Item, Amount. Total income 15,242,539, total expense 15,242,539, balance 0.

Table for income breakdown (収入の部) with columns: Item, Budget, Previous Year, Change, Remarks.

Table for expense breakdown (支出の部) with columns: Item, Budget, Previous Year, Change, Remarks.

*科目間の流用を認める

叙勲の人



瑞宝双光章 (教育功勞) 受賞

サッカーを伝統に、
幼児教育に尽力

元富塚幼稚園 園長
(現学校法人富塚学園 理事長)
山口 洸 (高12回)

大学を卒業してそのまま幼稚園に就職しました。当時は男性教諭が珍しい中、クラス担任をしながら幼稚園バスも運転していました。子どもたちの元気なパワーに励まされた毎日でした。
小・中・高大学までサッカーを続けていたため、当時ではまだ盛んでないサッカーを幼児教育に取り入れ、現在も伝統になっています。
これまで副園長、園長、理事長と現在に至り、いつの間にか54年が経ちました。これまで大勢の保護者・教職員・地域の方々、支えてくださった皆様のおかげで感謝の受賞となりました。これからは元氣な限り、現在も続けている毎週通用門で可愛い子どもたちを迎えたいと思います。



瑞宝双光章 (教育功勞) 受賞

個を伸ばす学習指導・
学校経営に尽力

元公立小学校長
京極 利弘 (高16回)

先輩や同僚、子どもや保護者、そして家族に恵まれ、三十八年間の充実した教員生活を送ることが出来ました。
この間、静大付属小学校では合科的指導や総合学習の事例開発に、西部教育事務所では生活科や幼稚園教育の理論研究に、浜松市教育委員会では教職員人事に励みました。「漢字ドリル」や「のびゆく浜松」、「文集はままつ」等の編集や執筆にも関わりました。
こうした中で、教育の原点や子ども達の発達に応じた授業、学校経営等を学びました。
今回の受賞はこれまで私を支えてくれた皆様からいただいたものだと思います。
一市民として、今後も学校現場を応援していきたいと思えます。

還曆に寄せて

インドからの手記

スズキ 樹 石塚 哲 (高28回)

私にはマイナンバーがない。もちろん不法移民という訳ではなく、住民票が日本にない人はマイナンバーがないのだ。要するに、海外駐在中という事だ。

PRCSと言う言葉は誰もが知っていると思うが、その中でも、今後の世界経済を最も牽引していると思われるインドに駐在している。PRCSの中では一番順調に成長してきたのは中国で、かつての「眠れる獅子」は完全覚醒し、「故郷」に描写されたルントウの姿はもはや過去のものになった。しかし成長は既に鈍化している。一方インドはまだ発展途上国ではあるが、人口は約12億人(世界第2位)、特に若い人の人口比率が多いこともあり、エネルギーと将来性に満ち満ちている(ちなみに国土は日本の約10倍で世界第7位)。そのような「旬の」成長国で、仕事と生活ができる事はとてもいい経験となっている。それに今年度、我々の卒業回は還曆を迎える。しかし、このような若い国にいると歳も忘れさせてくれる(笑)。
インドは日本にとって微妙な国だ。距離には、日本からと欧

州からではほぼ同じだが(時差も日本からと欧州・ベルリンからも3.5h)、英語圏という事なのか、いつも欧州を向いている。日本製品と欧州製品が競合すると、ほとんどのケースで日本製品が負けてしまう。親日かつ日本企業が席巻しているASEANとは大違いで、日本企業と日本製品は苦戦している。また当然ではあるが、インド人は日本人とかなり違う。信心深く、家族との時間をとても大切にし、なまりはあるものの皆な流暢に英語を話す。一方で、時間にルーズ、緻密な計画作りが苦手、自分の非を絶対に認めないなど数えればきりがなし。ただインドに来て、これらの多くは彼らの方がグローバルスタンダードに近く、むしろ異なっているのは日本人の方だと再認識させられている(特に英語力については圧倒的)。
かつての重荷だった人口を成長のボーナスに変え、虚飾なしの年7%以上の成長を続けるのが、今後どうなっていくのか、10年後・20年後を見てみたいと心底思っている。「中所得国の罟」はきつと訪れ、それを簡単に乗り越えられるとは思えない国ではあるが、グローバルな視点や数多くの経験を享受させてくれた国でもあるので、応援しつつ、もうしばらくExpatriateを継続しようと考えている。入社当初、大学OB会の自己紹介で「海外へ行きたい」と言っていた事を本人は忘れてしまっていたが、神様がそれを覚えていて、

希望をかなえてくれたのだと信じて。



会報編集委員

- 左右田丈夫(中19回)
- 小田木基行(高22回)
- 伊藤 守行(高23回)
- 土屋 公良(高26回)
- 岩淵 千江(高39回)
- 山本 優美(高40回)
- 大隅 康人(高40回)
- 小杉 哲康(高47回)
- 榎本 貴文(高47回)
- 原野扶有美(高49回)
- 小名木勇人(高49回)
- 野寄 晴義(高49回)
- 森島 涼介(高50回)
- 池田 宗高(高50回)
- 鈴木 慎一(高50回)

第41回浜松西高同窓ゴルフ大会

新緑したたる好季節にゴルフ

第41回浜西ゴルフ大会が、平成29年5月10日(水)、浜名湖カントリークラブで開催されました。前日までの雨が嘘のように止み、朝早くから爽やかなゴルフウェアに身を包んだ西高OB、184名が集いました。今年初めて6箇所からスタートするショットガン方式をと、待ち時間の短縮が図られました。



昼にはプロによるレッスンがあり、熱い勝負の中にも和気藹々と同窓生同士の親睦を深める姿が見られました。最年長の高2回内山久夫氏は「60歳を過ぎてからゴルフを始め、若い同窓生と一緒にゴルフできることを楽しみにしている。これを目的に健康に留意して毎日過ごしているよ」と語られました。競技の結果は次記の通りです。



○シニアの部(高17回以上)44名参加
優勝 太田 保(高17回)
○一般の部132名参加

優勝 近藤雅彦(高31回)
グロス97 ネット70・6
2位 細川正樹(高39回)
グロス88 ネット71・2
3位 成田朋正(高34回)
グロス74 ネット71・6
○女性の部8名参加

優勝 花田雪乃(高34回)
多大なるご協賛を賜りました皆様、ご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。この大会のさらなる発展を祈念致します。

(幹事 高38回一同)

野球

宿敵浜松北に敗北 来年こそリベンジだ!!

対浜松北高OB定期戦

平成29年4月22日(土)、晴天のもと浜松市営球場にて浜松西高校対浜松北高校野球部定期戦に先立ち、同OB戦が行われた。先発安達(高24回)は、ストリートを中心にリズムのよい

投球。しかしながらコントロールのよさを逆にとられレフト方向へ連打を浴び初回4点を献上。その裏ピッチャーでありながら1番バッターを任された安達はレフトへお返しとばかりにヒットを放ち、2番田力(高27回)もそれに続く。しかし、後が続かず無得点。その後は2回から5回まで、加藤(高40回)の二塁打、藤田(高36回)の三塁打など毎回ランナーは出るもののホームは遠く、飯田(高45回)、細川(高39回)の好投もあり両校得点の入らないイニングが続く。6回表、野田(高64回)はヒットとエラーで1点を献上するものの気迫あるピッチングで二者三振をとりベンチをうならせる。7回表北高は隙のない攻めで3点加点。その裏、野田のライトへの三塁打、細川(高65回)の犠牲フライで欲しかった初得点が入る。8回さらに北高は1点加点。最終回はこの春卒業したばかりの市川(高69回)がマウンドへ。3人目のバッターへは、三遊間のゴロを誘い、併殺打にてきつちりと締めた。その裏、反撃を期待するものの2残塁にてゲームセット。戦績19勝15敗3分 来年更なる皆様のご参加、応援をお待ちしております。

浜松北 40000013109
浜松西 00000010001
(西高野球部OB会)



同窓会専用電話・ファックス
☎/FAX 053-456-0662

Eメールアドレス
hama24@hamanishi.org

※毎週火曜日午前10時~12時までは事務員の長尾さん、徳永さんが対応。それ以外はファックス・メール又は、留守番電話にメッセージを録音して下さい。

サッカー

受け継がれた
伝統を祝して

昭和21年1月26日、終戦直後の創部から西高サッカー部は平成28年に創部70周年の節目を迎えました。これもひとえに学校関係、OBの皆様のおかげと深く感謝し、あらためてお礼申し上げます。

昨年度は、創部70周年記念事業として左記3つの記念事業を行いました。

1. 創部70周年記念パーティ
平成28年8月6日(土)
クラウンパレスホテル浜松にて開催。来賓や多くのOB、長年ライバルとして切磋琢磨している北高サッカー部OBの皆様に、ご参加いただき、盛大に開催することができました。

2. 創部70周年記念試合
(対浜松北高)

平成28年8月7日(日)
遠州灘海浜公園競技場にて開催60歳以上戦、西高中等部対北高C、40歳以上戦、現役B戦、OB最強戦、現役A戦の6試合が行われました。

3. 現役生にユニフォーム贈呈
OB会より現役生に70周年記念事業の一貫として、ユニフォームを贈呈いたしました。

今後とも西高・同中等部サッカー部へのご指導・ご鞭



撻を賜りたく、よろしくお願
い申し上げます。

サッカー部創部
70周年を迎えて

澤田 嘉男 (高16回)

昨年はサッカー部創部70周年の記念すべき年でした。また、私事ですが、静岡県サッカー協会功労賞を受賞させていただいた事は、サッカー人生において大変光栄な事だと思っています。

西高在学中はサッカー部顧問長谷川先生のご指導を受け、県高校選抜の一員にも選ばれました。卒業後は審判員の道を進むようにと助言をいただき、そのおかげで現在に至るまでの長い間、サッカーに関わる仕事ができたこと、先生には大変感謝しております。

1級審判員になり、Jリーグを担当し、その後仕事の都合で引退しましたが、以降も県協会・西部支部協会の組織の中で審判員の指導・育成に携りました。これもひとえに浜松西高で文武両道を掲げて過ごした日々があったからであり、数多くの先輩諸氏からの教えに感謝致します。

現在は中高一貫の教育課程の中ですが、生徒の皆さんも文武両道の精神のもと、充実した悔いのない学校生活を送られることを願っています。私、息子、孫の三代が、西高サッカー部でお



前列右から4番目が澤田さん



1994年草薙競技場で引退試合



表彰式4/25

世話になつていゝることも、深いご縁を感じ、大変嬉しく思
います。

陸上

伝統ある
浜西陸上部

6月24日(土) ホテルオークラにて浜西陸上部OB会総会、懇親会を行いました。今年も30名以上のOB会員に参加いただき、OB会の活動報告及び次年度予算の承認、会員の親睦を深めました。

浜西陸上部OB会では、毎年現役全部員に対して、OB会ネーム入りオリジナルスポーツタオルを送っています。一部の強い選手だけでなく、中1から高3まで合計約100名の全部員を激励したいという趣旨から始まり、この取組みもまもなく10年となります。この他、全国大会出場選手への支援も行っていますが、こうしたOB会の取組みも100名を超える会員からの会費によってまかなわれており、OB会員の皆様のご理解とご支援に感謝致します。今後も歴史と伝統のある浜西陸上部ならびに浜西陸上部OB会をさらに発展させるようOB会会員一同努力して参ります。



水泳

泳心 一路

浜松西高水泳部OB会 「泳翠会」

戦争が終わって再び水泳が出来るようになったとき... 泳心 一路 (えいしんいちろ) 古橋廣之進

古橋廣之進... 西高水泳部OB (中18回卒) 「泳心 一路」は日本水泳連盟競泳日本代表チーム

「泳翠会」

◇名前の由来 浜松西高水泳部「創部75周年記念誌」発刊を機に、OB/OG会の名称をつけようと、幹事会にはかかったところ、水泳の

「翠」は、翡翠(ひすい)の透き通って控えめな、それでいて気品のある緑色からとって

◇活動 年1回総会の開催 皆が集まりやすいように毎年、時期を変えて行っている

◇ホームページ http://www.tb.biglobe.ne.jp/~esk/

湊 健一郎 (高42回卒)

演劇

西山魂の表現者よ、集まれ!

浜松西高演劇部OB・OG会 「演劇部友の会」

浜松西高同窓会の皆様こんにちは! 私たちは浜松西高演劇部OB・OG会、「演劇部友の会」

かけがえのない青春時代を浜松西高で演劇に情熱を燃やした仲間が、当時の思い出を語りあ

演劇部らしく、みんなで毎回いろいろな「テーマ」を掲げて、懇親会をいつも新鮮な気持ちで楽しめるよう演出を考えて

OGの繋がりを現在まで途切れることなく続けていくことができました。今後さらにも多くの方々の絆を深めていくこと

◇活動

・演劇部OB・OGの親睦を深めることが目的

◇会員募集 馬場広行(高43回卒)を中心に、現在は50回卒までのOB・OGによって構成



(2017年1月8日「演劇部友の会」開催時の模様)

原野扶有美 (高46回卒)

弓道

浜西弦友会について

私ども「浜西弦友会」は、浜松西高弓道部を積極的に支援するとともに、会員相互の親睦並びに資質の向上をはかることを目的に、平成21年10月に創立され、今年で活動8年目となります。

主な活動内容としては、総会(6月)、合宿陣中見舞い(8月)、懇親会(11月)、浜西弦友会杯(12月)があります。会員は今年6月現在で61名を数えます。



道場看板贈呈の様子。今年4月、道場の看板を寄贈しました。



総会の様子。10回卒から50回卒まで幅広い年齢のメンバーが集まります。

がんばる幹事年紹介
活躍する同窓生

すべての動物に 平等な医療を



鈴木 慎一 (高50回)

ー現在のお仕事は？
開業獣医師として家庭動物(ペット)の診療をしています。動物病院というと犬と猫が主な診療対象と思われがちですが、当院ではそれらはもちろんのことと診療の半数はエキゾチック動物(犬猫以外の動物)です。例えばウサギ、モルモット、ハムスターなどの哺乳類、インコ類をはじめとする鳥類、カメ、トカゲ、ヘビなどの爬虫類、それにかエル、アホロートル(私の幼少時代に一世を風靡したウーパールーパー®)などの両生類も診ています。最近ハリネズミが人気で来院が大変増えていきます。エキゾチック動物医学も日進月歩変化しています。

ー西高時代の思い出は？
特にないというのが第一声です。部活に勤しんだという思い出もありません。あえていうならば勉強くらいでしょうか。ただ高校時代の友人、恩師に出会えたことが私の人生に大きく影響して、大きな財産になっていることは事実です。

ー今後の目標は？
動物病院は「犬と猫を診てくれる」ところ。逆に言えば「犬と猫しか診てくれない」ところと思われている飼い主さんがまだまだ多くいらっしゃいます。動物の異常をいち早く感じ取っていても、「うちの子を診てくれるところがない」と受診までに多くの時間が経過してしまい、重症化して来院するケースがあります。残念ながら中には助からないものささいです。近年獣医療も少しずつ専門化が進み多くの地域に、内科、外科、整形外科、眼科、皮膚科などの専門医が存在し、その中にエキゾチック動物医なる「なんでも診てくれる獣医がいる」ということを幅広く認識していただき、どんな動物とも安心して幸せに一緒に生活していただくことが目標です。



ハミング動物病院
Humming animal clinic

子宮美人ヨガで 体を整える



竹村 寛子 (高50回)

ー現在のお仕事は？
ヨガ講師としてヨガを教えています。ヨガにも色々な種類があるのですが、メインとしては、生理痛や生理前の不調(PMS)などの女性特有の悩みを解消するような「子宮美人ヨガ」やマタニティヨガを教えています。活動拠点は浜松で、他にも浜北や掛川でも教室を開いています。
現代女性の子宮は肩こりと同じようにこっています。ストレスによる自律神経の乱れや運動不足などが原因ですが、それによって婦人科系の不調が増加しています。
私は看護師でもありますが、現代医学の知識とヨガを組み合わせて、病気を予防し、健康に過ごすことを目標に活動しています。
具体的にはヨガの動きを取り入れて、自然な姿勢、骨盤を整えること、必要な筋力をつけること、自律神経を整えること

で、子宮のこりを取り、女性のお悩みを解消するお手伝いをしています。

ー西高時代の思い出は？

弓道部に所属していました。部活が楽しくて、弓道が中心の日々でした。高校に入ったら、勉強ができる子、運動ができる子が沢山いて、人と比べて自分の劣っているところを見つけては嫌になっていました。そんな時でも弓道は的の一点を見つめることで気持ちを「今、この瞬間」に留まらせることができ、静かな気持ちになることができました。

他人と比較ばかりする「外向きの気持ち」は大変疲れます。他人と比較せず、気持ちを内側に向ける。過去や未来を憂いながらも似ている、今の仕事に繋がっているのだと思います。

ー今後の目標は？

これから結婚、妊娠、出産を望む若い女性のお手伝いとして「子宮美人ヨガ」を伝えたいです。生理前や生理中の不調があると、「女子って損だわ」と思ってしまうんです。でも、カラダを整えることで本当は楽に過ごせるのだということを伝えたいです。

また、最近では、生理痛が重い、子宮内膜炎、卵巣の疾患、筋腫、不妊症で悩む方が増えています。予防の一つとして若い頃から子宮の環境を整えてあげることが必要です。現代女性に

母校の麓で 陶芸教室



山口理恵 (高50回)

ー現在のお仕事は？
西高の麓で陶芸工房兼教室を開いています。

大学生のとき、西高で教育実習をさせていただきましたが、そのときに美術の栗野先生(本誌「恩師訪問」に掲載)から紹介された陶芸家のもとで修行し、その後、浜松に戻って開窯しました。場所柄、西高のOB・OGの方々も多く見え、懐かしがってください。

2018年新春の集いのテーマ「結ぶむすぶ」も、50回卒の幹事メンバーが工房に集まって、自前で製作したものです。
ー西高時代の思い出は？
西高近隣の鴨江小学校出身ということもあり、憧れの高校に

入ることができてとても喜んだことを覚えています。勉強は二の次でしたが、部活動では水泳部のマネージャーとして選手のサポートに力を注ぎました。現在でも当時の恩師や先輩・後輩と交流があり、今も変わらぬ人間関係が宝物になっています。

—今後の目標は？

陶芸教室を始めて、10年を超え、自分も家族を持ったことで子供と関わるが増えてきました。陶芸をしているときの子供たちを見てみると、その意欲や想像力に驚かされます。

今後は陶芸だけでなく、美術全般をとおして子供たちの能力を伸ばしていきたいような教室を開催していきたいと考えています。

また、引き続き大人の方々にも陶芸を楽しんでいただくことで、自分も刺激を受けながら、成長していきたいと思っています。



柔道を通して日本と
スイスの架け橋に

根岸 雅樹 (高46回)

私は、スイスのベルンにある「Sport-Center Nippon Bern」で柔道のチーフインストラクター

ターを務める傍ら、ベルン州の18歳以下選抜チームコーチ、スイス聴覚障害者スポーツ協会柔道コーチ、スイス青少年スポーツ機構の柔道指導者の育成にも携わっています。

2005年から始まった「スイス・日本柔道文化交流」では、講道館、浜松西高柔道部、浜北体協スポーツ少年団他多方面の協力のもと、柔道を通してスイスと日本の国際交流に少しでもお役に立てればと汗を流しています。交流開始当時は、西高柔道部の部員が3、4名という苦しい時期もありましたが、溝口先輩(編集部注・高42回卒、パルセロナオリンピック銀メダリスト)と一緒に汗を流してくださり、とても良い刺激になりました。そして何よりも、西高在学時の恩師である清水慶先生の存在があるからこそ、この交流が始まり継続できているものと、心から感謝しております。

また、2010年より「浜松市・スイスベルン市児童絵画交流展」(浜松市美術館及び(株)知久主催、在スイス日本国大使館、在日スイス大使館、パウルクレー美術協力の)のお手伝いをさせていただいています。このイベントを通して、両国の子供たちが、相互理解の視野を広げ、言葉の壁を越えた友好関係を末永く築き上げていって

くれたらと願っています。意識は空気を媒介します。画家パウルクレーも「芸術は見えないものを見えるようにする」と言っていたそうです。

私は西高在学中、ボンヤリとした時間を過ごしてきたように思っておりましたが、実は目に見えない大切なものを数多く吸収していたんだなど、改めて母校の仲間たちや恩師の方々に深く感謝している次第です。

無数のメタファアの織り交ぜられた瞬間の連続に一喜一憂しながら、人生というフィルムを作り続け、主観がやがて客観性を持ち、社会を意識するようになり、葛藤を繰り返して成長しながら、フィルムの完結を求めて絶えず動き続けているのかも知れませんね。

最後に、日本がグローバルゼーションの中で、他国に呑まれることなく協調し合いながら、独自の文化を継承し、世界でその機能を果たしていくことができるのかを念頭に置いて生活することは大切なことだと思っております。



インドネシアの
人々と共に



後藤 敏昭 (高39回)

PT.Yamaha Music Manufacturing Indonesia社長

します。時に強くぶつかりながらも、気持ちを開いてとことん話し合い目標を一つに突き進むマインド、素直さ。累計一千万本の出荷達成や改善活動に対する本社表彰など成功体験を通じて現地従業員も私自身も互いの成長や貢献を実感し合ってきたこと。就学前の子供連れで赴任した我が家にとって、子供にやさしい国民性にも大いに助けられました。

西高在学中は部活に打ち込む訳でもなくむしろひきこもり気味な生活を送っていましたが、記憶に鮮明なのは25HR時代の三冠奪取です。文化祭、体育祭を制し、コーラスコンクールで三冠目を狙いに行って勝ち取った事。当時経験できたチームワーク形成の精神は、国・民族が異なる今の組織づくりでも大いに役立っています。

この先いつまでインドネシアでの生活が続くかはわかりませんが、せっかく得られた貴重な機会、インドネシア、日本両国への貢献を志し日々精進していきたいと思っております。

「民族や宗教が違っても同じインドネシアの国民」、人口2億5千万人(世界4位)、300以上と言われる民族、多様性の中の統一国家を唱うこの地に初めて赴任したのは2002年4月。以降5年間の日本帰国を挟み延べ10年、インドネシアの人々との楽器づくりは大学時代を除きズブの浜松人だった私にとって劇的な変化点でした。木材調達のため日本人が殆んどいない奥地に向かう事もあるれば、世界二十数カ国への直送に耐える品質管理活動は現地従業員との終わりなき戦い。拠点経営となれば国柄労働紛争も絶えずまさに人生三歩進んで二歩下がる、の現実版の毎日です。



82歳の会

高5回卒同期会が平成28年12月5日呉竹荘に於いて「82歳の会」と銘打って、恩師児玉二郎先生のご臨席を得て出席者35名のもと、賑やかに開催されました。

当会は在校当時の生徒会長経験者3名を有する極めて纏まりの良い学年であり、いまだに2カ月毎に地元在住者を中心に近況報告等情報交換の会を連綿と続けています。この度もその延長線上で通常例会より呼びかけ範囲を拡大して開催に至りました。

振り返ってみると我々は昭和と一桁最後の生まれで、常に時代の変化の境目に立たされ、環境の激変を最も味わってきた世代でありました。

殊に教育学校制度の上ではまず、小学校入学時は国民学校と改組され、中学校は6・3・3制の申し子の如くで新制中学の第1回生。高等学校普通科は学区制が布かれ、入試はアチーブメントテスト第1回。大学は進学適正検査（現在のセンター試験に匹敵）の実施と正に時代の変転に翻弄されたものでした。

西高在校時その只中であり、サンフランシスコ条約締結の感想文を求められたこと、休止されていた柔・剣・弓道の復活、夏期の学年・組別競泳大会、冬期の耐寒マラ

ソン大会、更には昭和27年五輪ヘルシンキ大会出場の高橋廣之進・倉橋範彦先輩の壮行会の事など多様にわたり思い出は尽きず予定時刻をオーバーしてお開きとなりました。

我々の年層もとうに超高齢入り。最近の男性の平均寿命を超え来年は実に7巡目の年男（女）を迎えます。今更望むべくもないのですが少しでも頭脳を若く保ち、その上で長生き出来ればそれに越したことはないと思っています。

先ずは94歳を迎えられた今、尚矍鑠としてお好きなサッカーのルーティンをお欠かさない恩師 児玉二郎先生を鑑と仰ぎ、肖って参りたいものと考えています。

(高5回井口計介)



高10回卒「喜寿の祝い」の会

平成28年10月19日、オークラアクトシティホテル浜松にて開催した。喜寿の祝いの会にふさわしく、偶然にも語呂合わせよく、77歳、77名の参加者となり、スタートから大いに盛り上がった。

第一部は特別企画として、我々の高校時代「昭和30年代、最も人気があった映画を懐かしく鑑賞して、いっしょに青春時代にタイムスリップして、その後の同窓会を楽しく、賑やかな会にすることが出来た。第二部はD組宮崎君ご夫妻の演奏に合わせ、全員入場しスタートした。今回も元気に参加いただいた恩師の上山一雄先生、河合九平先生から御挨拶を頂戴した。また河合先生からは全員に先生の著書を頂戴した。ありがとうございました。

その後は、遠方より参加いただいた3名(A組 軍司光一 茨木県、B組 蔵重恵昭(旧姓横井)山口県、G組 田村俊夫 長崎県)の方から近況報告があったりして、会は久しぶりの参加者も多く、会話も弾み、時の経過と共に益々盛り上がり上がった。時間となり、第三部の二次会会場に移動して、カラオケなどを楽しみながら時を忘れ、歳を忘れ

て騒いだ。次回は卒業60年、傘寿の祝いの会開催を約束して散会した。

白柳記



同窓会告知

高8回卒同窓会

日時 平成29年11月18日(土)
午前11時
場所 ホテルコンコルド浜松
連絡先 新見信明
053-4631-0263

高40回卒同窓会

日時 平成29年10月8日(日)
午後15時
場所 ホテルコンコルド浜松
会費 7,000円
担当 山本優美

第16回西高同窓フォーラム



第16回講演者 大鹿文明氏

西高同窓フォーラムは、平成14年に高10回卒と高11回卒の人たちが、同窓生の情報交換の機会を作ろうと発案し、発足した。正月2日の「新春の集い」との違いは、「年齢・異業種の交流に重点を置き「活気ある地域社会の創造と母校を愛する心を盛り上げる」フォーラムとすること。を会の目的にした事である。初代会長に10回卒の相曾明夫氏、二代目に10回卒の山本治男氏、三代目に同じく10回卒の渥美高明氏、そして四代目が14回卒のわたくし大塚哲雄です。参加者も高3回卒から高49回卒まで幅広く、その数も百人を超す人数となっている。毎回国内外で活躍している同窓生の中から講師を招聘し講演をしてもらっている。そのあとの懇親会にも講



師が参加し、同窓生という仲間意識から毎回、和気藹々とした雰囲気での議論風発となる。

第17回目となる今回は2月の第三土曜日(2月17日)に開催する。多くの同窓生の皆さんのご参加を呼び掛けたい。

(高14回 大塚哲雄)

不安定な世界情勢のニューズが飛び交う昨今ですが、平成28年度も7月23日(土)から8月7日(日)の16日間で英国語学研修を実施し、無事終了することができました。参加者は35名と例年よりも多く、引率者2名の計37名でした。

今回のルートは成田発着のウイーン経由ロンドン航路で、全員が初日から気合十分、ロンドン市内を歩き回り、その夕刻には研修地カンタベリー並びに近郊の町に住むホストファミリーと対面、翌日から語学学校の授業に積極的に参加しました。語学のみならず、他国の生徒との交流活動もあり、週の途中にカンタベリー市街や海沿いのマーゲイト、古城美しいロチェスター、週末にはケンブリッジにも訪問し、英国の歴史・文化・芸術教育等、多角的に肌で感じることができました。

なりたいた自分になるために

は、やはり、他を知る、世界を知ることとは大切な視点や尺度であると考えます。「17歳」という人生の中で最も多感な時期に、海外で自分を試すという大きな挑戦を自分に課した生徒たちは、時に気弱になりつつも自分を奮い立たせ、実践の中で自分を確かめながらその力を磨き、成長を促すことができました。

また、「英語が使えぬ日本人」の育成は日本の英語教育上、大きな目標であり、発信型のコミュニケーション能力は目指す姿ですが、それを具現化できたのが、「Japan Afternoon」でした。会場に集まった約百名以上の他国の生徒や語学学校の先生方の前で各班、日本の現代と伝統文化を比較する形で歌や踊り、茶道、書道、祭り、ソーラン節や空手など様々な参加体験型の情報発信を行い、これが研修のハイライトの一つとなりました。大きな自信に繋がったものと思われ、語学学校側も期待以上に生徒たちがしっかりと発信し、そこに参加した人たちと楽しい時間を共有できたのでお褒めの言葉を沢山いただきました。

ホストファミリーとの別れは、その生徒がどのように滞在家庭と関係を築いて来たかがわかる微笑ましく温かいものでした。同じ家庭に滞在した海外の生徒等も含めて、そこで築いた交流は今も続いているとのことでした。

最後に、このような研修が長

年続けられるのも、本校同窓会の協力があつてのことと大変感謝しております。生徒たちにはこの貴重な機会を支援してくださった全ての方々に感謝しつつ、自分をさらに大きく成長させ国内外に羽ばたいてほしいと願います。

(引率 鈴木敬子)



恩師訪問



栗野 喜久司先生 (美術教員)

Q 先生の経歴は?
A 西高は教員になって4校目(41歳頃)で、14年間勤務しま

した。その後、江之島高校芸術科に5年勤務し退職、再任用で3年江之島高校にいました。

現在は彫刻家のかたわら、浜松美術協会で事務局長として活動しています。

Q 西高に赴任したときの心境は?
A 男子のみのクラスがあり女子が少ない学校で、久しぶりに男子校に戻ってきた気がして嬉しかったです。また西高は、美術関係で卒業生に優れた人材が多かったです。そのような子たちを指導できることは幸せでした。

50回卒の代は、特に美術系大を受験する子が多く、10数名受験したことを覚えています。

Q 先生は西高が高等部だけのときに赴任され、その後中等部ができてからも3年間勤務されたとお聞きしましたが、様子は変わりましたか?
A 中学生は受験を経験していない子が多かったですから、のびのびしていて面白い子が多く、また、とにかく可愛かったです。

美術部も40数名まで増え、高校生が先輩たちの面倒をよく見ている、西高生らしいな、と思いました。

Q 校舎の中庭にあるモニュメントを制作されていますが、どういった経緯で作成されたのですか?
A 1994年に西高の創立70周年記念と校舎の新築完成記念が重なり、学校から頼まれました。

た。西高の生徒がいつでも見られて存在感があるものを造ろうと思いました。

「植物が地面から出てくるエネルギー」。(パイプオルガンの音色のように)空に向かって伸び、空にぶつかってから世界に広がっていく」という思いを込めて、「朗々と」というタイトルで作成しました。

赴任したばかりの頃に、西高のOBの先生と一緒に図書館の「耀」というタイトルのレリーフを作りましたが、それに続くイメージです。

西高生がこうあつてほしいという思いを込めてこれらの作品を造りました。

Q 私たち2人(インタビュアー)は教育実習生としてお世話になりましたが、その時の印象はどうでしたか?
A 西高生は芸術系の大学に進学する生徒が多かったので、その生徒が頼ってくれたのが嬉しかったです。

Q 最後に、西高に対して思うことはありますか?
A 美術は専任の教員がおらず、講師のみときがあると思っています。

中等部ができ、人数が減ったとしても、毎年数名は美術系の道に進む生徒がいます。

また、美術準備室は当時息抜き場として、放課後に生徒が多く集まる場でもありましたので、美術の専任教員がいてほしいと思います。

美術以外の、受験に関係ない教科でも同様だと思います。

**西高OBOG 限定特典
割引協力店のご紹介**

西山台で過ごした
時代は違っても、西高への思いは今も胸に…。

ご縁がありましたら気軽に
声をかけてください「西高卒業です!」と。
笑顔でお待ちしております。

すべて有効期限は
2018年3月31日まで



西高生 特典割引 COUPON

卒業生は、生ビール
最初の1杯無料で
提供します!

割烹 弁いち
〒430-0948 浜松市中区着町 313-13
TEL. 053-453-2216
■営業時間 17:30 - 23:00 (L.O. 21:30)
■定休日/日曜日

高25回卒
鈴木純一



西高生 特典割引 COUPON

趣味のきもの・染・織

卒業生には、
全商品 10% 引き!

染の藤京
〒430-0905 浜松市中区下池川町 13-11
TEL. 053-471-3917
■営業時間/ 9:00-18:00 ■定休日/日曜日
茶道宗偏流不審庵 東海地区長を務めています

高25回卒
藤田 晴康



西高生 特典割引 COUPON

お祭り用品、外国人向けお土産

卒業生は、
店内に並ぶ全商品を
オール 10%引き!

浜松で最初にGパンを販売! ちやちや感満載の老舗です!
カワイ衣料 鍛冶町本店
〒430-0933 浜松市中区鍛冶町 1-63
TEL. 053-452-8636
■営業時間/ 11:00~19:00 ■定休/水曜日

高25回卒
河合 章



西高生 特典割引 COUPON

歴史と誠実をモットーに 112年

卒業生には、
クリーナークロスを進呈&
全商品20%引きします!

(公社)JOA認定SS級・眼鏡士の店
(有)至誠堂めがね店
浜松市中区伝馬町角・ザサシティ西側角
TEL. 053-452-6219
■営業時間/ 10:00~19:00 ■定休/水曜日

高26回卒
山下 晃弘



西高生 特典割引 COUPON

ジャズバー・ライブハウス

卒業生には、最初の
ドリンクを500円OFFで
ご提供いたします!

月に1・2回ライブあり、普段はJBLサウンドでお楽しみ!
HERMIT DOLPHIN ハーミットドルフィン
浜松市中区田町326-25 KJスクエア2F
TEL. 053-451-1807
■営業/19:30-Midnight ■定休/日・月・祝日

高30回卒
檀 和男



西高生 特典割引 COUPON

”キレイになりたい”を笑顔で叶えよう

卒業生は、
10% 引きします!

美容院 marie-anne マリーアン
〒430-0948 浜松市中区元目町 121-14
TEL. 053-454-7788
■営業時間 9:00-19:00
■定休日/月曜日・火曜日

高45回卒
水村 智克



西高生 特典割引 COUPON

接待飲食店

卒業生は、
各種ボトルを
20%OFF で提供!

シャリバリ
浜松市中区千歳町 61-1 第2大村ビル1F
TEL. 053-453-7391
■営業時間 19:30-24:00
■定休日/日曜日・月曜日・祝日

高48回卒
森田 泰
高19回卒
森田 倉光



西高生 特典割引 COUPON

有楽街 中華そばのお店です!

卒業生は、
ギョーザ1皿
無料で提供!

天までとどけ
浜松市中区田町 316-28 有楽街アイソビル 1F
TEL. 053-455-3223
■営業時間 11:30-14:30 18:00-3:00
■定休日/日曜日

高49回卒
白柳卓一
高49回卒
北嶋健太郎



西高生 特典割引 COUPON

犬・猫、エキゾチックアニマルの動物医療!

卒業生は、初診料を
1000円引きします!

ハミング動物病院
〒432-8069 浜松市西区志都呂 1-36-64
TEL. 053-489-6701
■診療時間 AM9:00-12:00 PM4:00-7:30
■定休日/水曜日、祝日

高50回卒
鈴木 慎一



平成29年度(平成29年4月進学) 入試結果概要

入試合格状況

	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
国公立大	102	22	124	99	19	118	111	22	133
私立四大	529	53	582	539	34	573	594	95	689
国公立短大	1		1	7		7	9		9
管外大・学校	3		3	2	1	3	3		3
各種専門学校	3		3	1	1	2	4		4

国公立大学	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
北見工業大							1		1
室蘭工業大				1		1			
北海道大	1		1	1	1	2			
弘前大				1		1			
岩手大		1	1						
東北大				2	1	3	2		2
宮城教育大		1	1						
茨城大	1		1	1		1			
筑波大	3		3	1	1	2	1		1
宇都宮大	1		1						
群馬大	1	1	2						
埼玉大	1		1	1		1			
千葉大	3		3	2		2	4	2	6
お茶の水女子大	1		1	1		1			
東京大	2	2	4	1		1			
東京医科歯科大		1	1						
東京外国語大							2	1	3
東京学芸大	2		2	2	1	3	1		1
東京工業大				2		2	1	1	2
東京海洋大				1		1	2	1	3
東京農工大	1	1	2	3		3			
一橋大	1		1	1		1	2		2
電気通信大	1		1	1		1			
横浜国立大	3	1	4	6	1	7	4	3	7
山形大	1	1	2				1		1
福島大							1		1
新潟大	1	1	2						
金沢大	1	2	3	2	1	3	1	1	2
福井大		1	1						
富山大							1		1
山梨大	2	1	3	2	1	3	1		1
信州大	3		3	3	1	4	5		5
静岡大	14	2	16	16	1	17	17	2	19
浜松医大	3	1	4	4	3	7	6	2	8
愛知教育大				1		1			
豊橋技術科学大							1		1
名古屋大	7	1	8	5		5	7	2	9
名古屋工大	1	1	2	1		1	5	1	6
岐阜大	2		2				1		1
三重大									
滋賀大							2		2
京都大	3		3	2		2	3		3
京都工芸繊維大				1		1	1		1
京都教育大									
大阪大	2		2	5		5	1		1
大阪教育大									
神戸大	5		5	4		4	3		3
奈良教育大									
奈良女子大	1		1	3	1	4			
岡山大	1		1	1		1	1		1
広島大	1		1				1		1
鳥取大							1		1
山口大							1	1	2
高知大				2	1	3			
徳島大									
香川大							1		1
九州大				1	1	2	3		3
佐賀大									
長崎大									
宮崎大									
鹿児島大	1		1						
琉球大							1		1
国際教養大									
福島県立医科大							1		1
茨城県立医療大	1		1						
前橋工科大	1		1						
高崎経済大							1		1
埼玉県立大									
首都大東京	3		3	4		4	3	1	4
横浜国立大							2		2
神奈川県立保健福祉大	1		1						
都留文科大	2		2				2		2

金沢美術工芸大	1		1						
石川県立大									
山梨県立大						1		1	
岐阜薬科大						1		1	
静岡県立大	9		9	6	3	9	11	1	12
静岡文化芸大	2		2	4		4			
愛知県立大	3		3						
愛知県立芸術大									
名古屋市立大	2		2						
福井県立大	1		1	1		1	1		1
京都府立大							1		1
京都市立芸術大									
大阪府立大	1		1						
兵庫県立大	1		1	2		2	1		1
鳥取環境大									
岡山県立大				1		1			
県立広島大	2		2						
広島市立大		1	1				1		1
高知工科大									
北九州市立大							3		3
九州歯科大				1		1			
長崎県立大学	1		1						
名桜大							1		1

私立大学(抜粋) (管外大・学校を含む)	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
慶應義塾大	9	2	11	8	1	9	7	2	9
早稲田大	13	2	15	8	1	9	15	1	16
明治大	14	2	16	21	4	25	26	3	29
立教大	12	1	13	11	4	15	14	2	16
法政大	20	1	21	19		19	15	3	18
同志社大	13	3	16	10	1	11	13	6	19
立命館大	34	7	41	44	5	49	43	6	49
関西学院大	6	1	7	5		5	2	7	9
関西大	7		7	5		5	3		3
近畿大	12	2	14	5	1	6	7	3	10
上智大				5		5			
中央大	18	2	20	9	1	10	19	3	22
青山学院大	4		4	13		13	8	4	12
東京理科大	7	6	13	11	1	12	15	6	21
芝浦工大	8	4	12	10		10	13	4	17
東京農大	9		9	7		7	13	2	15
明治学院大	3		3	5		5	13		13
日本大	15	4	19	16		16	13	1	14
東洋大	8	2	10	9		9	12	4	16
駒澤大	5		5	4		4	8		8
専修大	8	1	9	10		10	6		6
常葉大	33		33	58	1	59	50		50
聖隷クリストファー大	12		12	15	2	17	18		18
南山大	13	1	14	8		8	24	2	26
名城大	27	2	29	12		12	22	8	30
中京大	13		13	12		12	11	5	16
愛知大	20		20	5		5	5		5
愛知学院大	4		4	2		2	2	2	4
藤田保健衛生大	4		4		1	1	6		6
酪農学園大							1		1
獨協大	1		1	2		2			
文教大	1		1	2		2	2		2
学習院大	1		1	3		3	2		2
北里大	8		8	3	1	4	4	2	6
国際基督教大				1		1			
順天堂大		1	1	5		5	1		1
帝京大	6		6	2		2			
東海大	5	1	6	7	1	8	3	1	4
津田塾大	2		2	3		3			
東京女子大	1		1	5		5	1		1
日本女子大				2		2	3		3
東京都市大	2		2	8		8	2		2
神奈川大	12		12	6		6	6	1	7
岐阜聖徳学園大	2	1	3	4		4	1		1
愛知医科大							3		3
豊田工業大	2		2						
椋山学園大	6		6	1		1	8		8
日本福祉大				1		1	1		1
京都女子大	3		3	5		5	8		8
同志社女子大	5		5	3		3	8		8
龍谷大	9		9	6		6	3	2	5
関西外大	2		2	6		6			
気象大学校									
防衛大学校	3		3						
防衛医科大							1	1	
海上保安大学校									
水産大学校				2		2	1		1

医学部医学科 (2,3と重複掲載)	平成29年度			平成28年度			平成27年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
国公立	2	2	4	1	4	5	8	3	11
私立(含自治医等)	2	4	4	1	1	1	2	1	3

※推薦・AO・補欠合格等を含みます。
 ※私立総合計欄は、表記以外のすべての私立大学合格を含みます。

西山賞受賞者

西山賞とは「全国レベルで特に優れた業績・功績を挙げた生徒」に対し、四部門別(文化芸術部門、スポーツ部門、善行部門、科学部門)に同窓会から卒業時に授与されるものです。

中等部

文化芸術部門

弦楽部(14名)

平成28年(中3)TBS「こども音楽コンクール」東日本優秀演奏発表会
最優秀賞 全国大会(文部科学大臣奨励賞選考会)出場

スポーツ部門

大石 海苑 おおいし みおん

平成28年(中3)第43回全日本中学校陸上競技選手権大会
男子800m、1500m出場

熊田 玲央 くらまた れお

平成28年(中3)第43回全国中学生テニス選手権大会ダブルス出場

中村 響 なかむら ひびき

平成26年(中1)第41回全国中学生テニス選手権大会 団体戦出場

加口 貴美子 かくち きみこ

平成28年(中2)第4回全国選抜中学生テニス大会 団体戦出場

稲垣 寧音 いながき ねね

平成28年(中2)第4回全国選抜中学生テニス大会 団体戦出場

春木 颯香 はるき そよか

平成28年(中2)第4回全国選抜中学生テニス大会 団体戦出場

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

塚本 夏海 つかもとなつみ

平成28年(中2)第4回全国選抜中学生テニス大会 団体戦出場
平成28年(中3)第43回全国中学生テニス選手権大会 団体戦出場

深山 友莉奈 たやま ゆりな

平成28年(中2)第4回全国選抜中学生テニス大会 団体戦出場

伊藤 七海 いとう ななみ

平成28年(中3)第43回全国中学生テニス選手権大会 団体戦出場

杉山 友梨 すぎやま ゆり

平成28年(中3)第43回全国中学生テニス選手権大会 団体戦出場

河合 翼 かわい つばき

平成28年(中3)第56回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー登録

原田 将登 はらたまさと

平成28年(中3)第56回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー出場

小杉 海照 こすぎあき

平成28年(中3)第56回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー出場

青野 涼香 あおのりょうか

平成27年(中2)第56回全国中学校水泳競技大会 女子400mメドレーリレー出場

小林 萌峰 こばやし もね

平成27年(中2)第56回全国中学校水泳競技大会 女子400mメドレーリレー登録

水谷 天咲 みずたにあさき

平成27年(中2)第56回全国中学校水泳競技大会 女子400mメドレーリレー登録

高等部

文化芸術部門

小池 洋桜 こいけみお

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

藤本 奈々 ふじもと なな

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

酒井 ひより さかい ひより

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

中野 瑚都 なかのこと

平成27年(高1)第36回全日本リコーダーコンテスト五重奏 銀賞

水谷 百恵 みづたにもえ

平成28年(高3)第40回全国高等学校総合文化祭美術・工芸部門 文化連盟賞

谷高 里穂 やたかりほ

平成28年(高3)第40回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門 静岡県代表チーム5将 第4位(奨励賞)

永田 結子 ながたゆいこ

平成28年(高2)第61回青少年読書感想文全国コンクール 入選

澤田 佳蓮 さわたかれん

平成27年(高2)第70回国民体育大会ボート競技 女子ダブルスカル7位

澤田 佳蓮 さわたかれん

平成28年(高3)平成28年度全国高等学校総合体育大会ボート競技 女子シングルスカル 準決勝進出

名取 大雅 なとり たいが

平成27年(高1)第26回全国高校選抜ボート大会 男子舵手付クオドルプル7位

鈴木 利駆 すずき りく

平成27年(高1)第26回全国高校選抜ボート大会 男子舵手付クオドルプル7位

鈴木 利駆 すずき りく

平成27年(高2)平成27年度全国高等学校総合体育大会ボート競技 男子舵手付クオドルプル 準々決勝進出

柿澤 明里 かきざわ あかり

平成26年(高1)平成26年度全国高等学校総合体育大会テニス競技1回戦

柿澤 明里 かきざわ あかり

平成27年(高2)平成27年度全国高等学校総合体育大会テニス競技3回戦

柿澤 明里 かきざわ あかり

平成28年(高3)平成28年度全国高等学校総合体育大会テニス競技2回戦

柿澤 明里 かきざわ あかり

平成27年(高2)第70回国民体育大会テニス競技少年女子の部5位

柿澤 明里 かきざわ あかり

平成28年(高3)第71回国民体育大会テニス競技少年女子の部ベスト16



高50回卒生が 結束し、
西山魂の 結び目を
担っていく

静岡県立浜松西高等学校同窓会

新春の集い

2018年メインテーマ「結〜むすぶ〜」

2018.1.2(火)

開演/15:00 受付/14:00~

会場/グランドホテル浜松(浜松市中区東伊場1-3-1)



制作/高50回卒同窓会 幹事会一同



チケットのお問い合わせ ▶ 090-2135-8400 (高橋) 協賛広告掲載のお問い合わせ ▶ 090-8181-1800 (安藤)